

2019年11月8日

関係各位

一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会

第2回法人特別会員会合を開催しました

一般社団法人 日本金融ジェロントロジー協会（会長：清水雅彦 慶應義塾大学名誉教授、以下「本協会」）は、10月29日に2回目の法人特別会員会合を開催しました。

会合には、銀行や証券、保険の大手16社が特別会員として参加しました。前半のセッションでは、会長の挨拶に続いて、金融庁監督局総務課監督調査室の高山菜月課長補佐による講演、および本協会の学術顧問である慶應義塾大学の三村将医学部教授による講演が行われました。高山課長補佐からは、「金融庁における認知症施策について」と題して、政府の認知症施策の推進体制や認知症に関わる具体的施策についてお話しいただき、三村教授からは「超高齢社会と金融老年学」と題して、認知症の早期発見・早期介入、認知症の予防戦略、認知症と資産管理について、お話しいただきました。

後半のセッションでは、法人特別会員間でこれまで情報共有や検討を進めてきた「高齢顧客との金融取引に関わる様々な課題」について活発な意見交換を行い、最後に、本協会の学術顧問である慶應義塾大学の駒村康平経済学部教授からもコメントがありました。今後は本会合の成果を踏まえて、更に検討を深めて参ります。



写真：会合の様子。

□ 参加した金融機関(五十音順)

- ・SMBC日興証券
- ・静岡銀行
- ・第一生命ホールディングス
- ・太陽生命保険
- ・大和証券
- ・日本生命保険
- ・野村證券
- ・福岡銀行
- ・みずほ銀行
- ・みずほ証券
- ・みずほ信託銀行
- ・三井住友銀行
- ・三菱 UFJ 銀行
- ・三菱 UFJ 信託銀行
- ・三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
- ・メットライフ生命保険

□ 協会ウェブサイト

<http://www.ifgi.jp/>



以上

<お問い合わせ先>

日本金融ジェロントロジー協会

inquiry@ifgi.jp